

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	老人福祉一般事務	会計名称	一般会計		担当課	長寿介護課	
		予算科目	3 款 1 項 9 目	事業番号	1340	所属長名	室潤子
事業評価の有無	<input type="checkbox"/> 評価対象事業	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)			担当責任者名	木下里香	
法令根拠等	老人福祉法				実施期間	【開始】	平成 18 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 健やかで生きがいの持てる高齢者福祉の実践					【終了】	平成 年度(予定)
総合計画における本事業の役割	高齢者福祉事業費事務費						
事業の対象	伊予本庁・中山・双海地域事務所の高齢者福祉事業事務費			事業の目的	高齢者福祉事業事務費		
事業の内容 (整備内容)	職員旅費、事務用消耗品、公用車燃料費、事務用印刷代、事務用通信運搬費、コピー機使用料、職員研修費負担金等			評価事業としないこととした理由			

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	29 年度実績	30 年度予定	9月末の実績	30 年度実績
直接事業費	216	240	0	0	0	173	一般事務費支出額	千円	216	240	111	173
財源内訳												
国庫支出金		0	0	0	0	0						
県支出金		0	0	0	0	0						
地方債		0	0	0	0	0						
その他		0	0	0	0	0			0			
一般財源	216	240	0	0	0	173						
職員の人工 (にんく) 数	0.02	0.02				0.02						
1人工当たりの人件費単価	8,017	7,982				7,982			0			
※ 直接事業費+人件費	376	400				333						
主な実施主体	直接実施		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)									
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					31 年度	32 年度	33 年度	34 年度	35 年度	5年間の合計		
					250	250	250	250		1,000		

事務事業評価 (CHECK)

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	予算内での円滑な事務執行に努めた。	
一次判定	事業の方向性	<input type="checkbox"/> 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する	判断の理由

二次判定	<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。	